

- 第2回定例市議会 若山町に下水道浄化センターを 部・課の統廃合、助役二人制などを提案…………… 2 P
- 「老人福祉センターへのいざない」 老後をより豊かなものに…………… 4・5 P
- 郷土史探訪◎ 登別温泉町…………… 6 P
- 「通り魔汚染、一空きかん公害」…………… 7 P

広報

のほろべつ

328

●No. 348 ●昭和56年7月1日発行 ●発行/北海道登別市 ●編集/総務部公聴広報課 ●印刷/中西印刷



“季節感あふれる和菓子を”

好評の公民館講座

家庭でもできる、手作りの和菓子をと、五月から一斉にスタートした前期公民館講座の一つ「和菓子教室」。

午後七時、三三五集まった主婦二十六人の受講者によって、中央公民館の調理室には、甘い香りが漂います。

和菓子教室の最大の魅力は、なんといっても家庭内にある材料で作れること。

七月二十四日まで、十二回にわたって続けられますが、これまでに水ようかん、べこもち、草もち、大島まんじゅう、いなかまんじゅう、六方焼と、一回につき二種類のペースで講習が行なわれ、レパートリーは増える一方です。

講師は、室蘭東高校の船橋 勉先生、かつて職人の経験を持つという大ベテラン。「季節感あふれて、しかも家庭でも気軽にできる和菓子づくりのコツを披露していきたい。」と、熱心な指導が繰り広げられています。

参加者の一人、飯島美千代さん(片倉町)は、「習った和菓子は早速家でも作り、子供にも喜ばれています。」と、目を細めています。

公民館講座を担当する市教育委員会社会教育課では、九月からスタートする予定の後期講座も、より充実したものにしたいと計画しており「こうした特技を持つ人をぜひ紹介してください。」と、呼びかけています。(組⑤ 2111内線349 社会教育課)

7 1981 . 1

第2回 定例市議会

若山町に下水道浄化センターを

部・課の統廃合、助役二人制などを提案

昭和五十六年第二回定例市議会は、六月十八日から二十九日まで、の会期十二日間と定め開会された。

議案十四件、推薦一件の合計二十一件について審議されました。それでは、主な内容についてお知らせします。

下水道の着工へ 基本計画を報告

この定例市議会では、今年度から着工する公共下水道事業の基本計画など報告六件、機構改革にもなう条例の一部改正をはじめ、二人助役制のための条例制定、不快、差別用語を一掃する条例の一部改正、一般会計補正予算案など

まず行政報告では、今年度からスタートする公共下水道事業の計画の内容と経過が報告されました。全体計画は昭和七十五年までの

二十年間で、総事業費は五百億円。市街化予想区域を含め、計画人口は八万八千人を見込んでいます。このうち一期事業として、六十

五年までに若山町に浄化センターを建設し、処理区域は中央町一丁目、七丁目、新川町一丁目、富士町一丁目、六丁目、桜木町一丁目と富士町七丁目・幌別町一丁目・三丁目・緑町一丁目・二丁目の一部で、処理人口は一万二千人を見込んでいます。市では、五十四年から基本調査を進めてきたもので、処理方式は防臭や処理スピードに極めて有効といわれるオキシデーションデイツチを採用することとし、浄化センター建設地域の町内会を対象に説明会と施設見学会を数回開催し、大筋について理解と協力を得たほか、市都市計画審議会、公害審議会でも周辺の環境整備を条件に同意を得ています。

今後は、都市計画決定への手続きを進め、建設省の事業許可を受け、いよいよ着工されることとなります。

また、二人助役制の導入案は、今年度から公共下水道事業など、まちづくりの根幹となる各種大型事業が相次いで着手されることから、事業量の増大や多様化する行政に迅速に対応し、行政の円滑な運営の確保をねらいに提案されました。

課の機能を最大限に発揮し、住民サービスに徹する体制作りを目指しています。

まず、土木部と建築部を統合して「建設部」に、福祉事務所を生活環境部に移して「民生部」とするほか、部長職の学園都市建設本部長職とし、さらに、税務部に総務部財政課を加えて「財政部」に経済労働部に生活環境部の清掃課連課を加え「経済環境部」に名称、組織変更を行なうものです。(新機構案は下段のとおり)



第1回定例市議会のもよう

住民サービスの 効率化を目指して

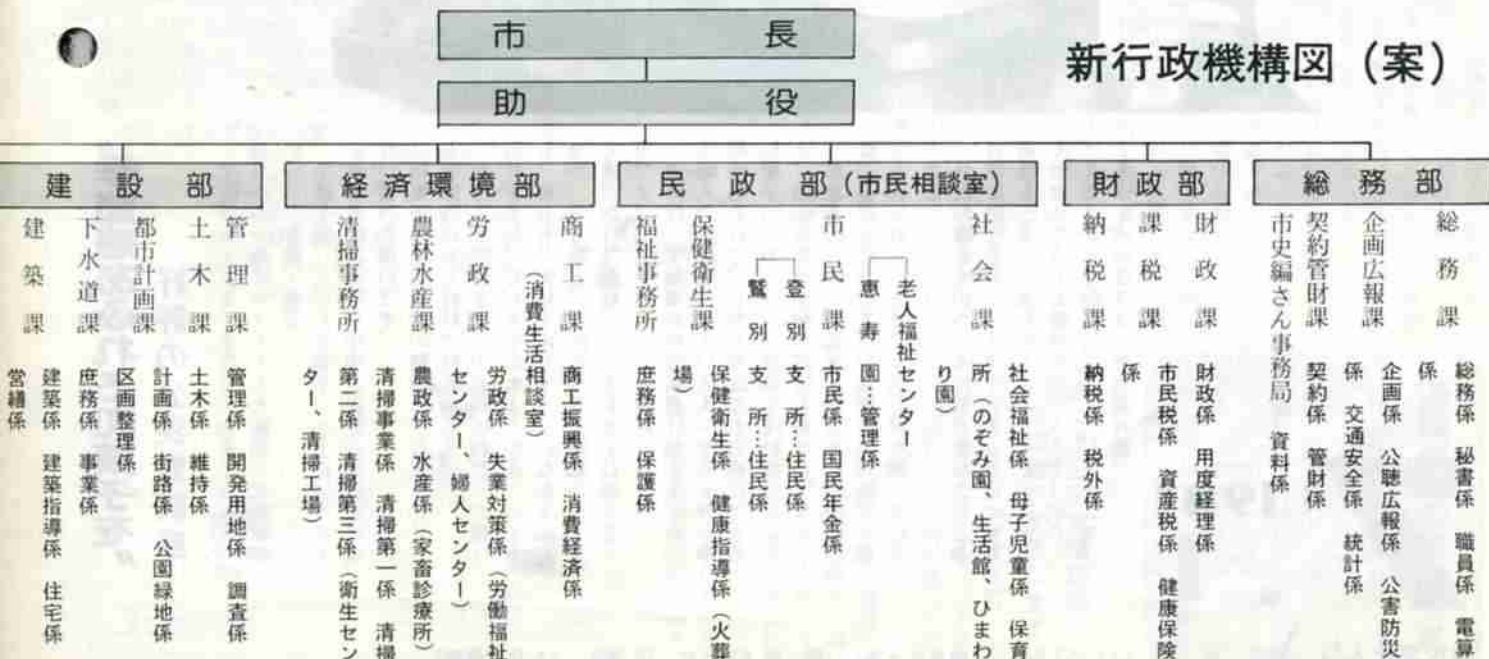
議案では、現在の十四部五十課の機構を、十部四十七課制にする事務分掌条例の一部改正、また、現行一人の助役を二人制とするための助役定数条例の制定が提案されました。

機構改革案は、部課の大幅な統廃合を行ない大部大課制の導入を図るもので、行政の効率化と各部

不快用語、追放へ

このほか、条例のなかで不快、差別用語と指摘されている「不具」「廃失」を「障害」などの表現に改めるための賞じゅう金条例等の一部改正や、中央公民館に配置する階段昇降機の購入、老人福祉センターの庭園、郷土資料館の周辺整備事業、道からの受託事業として道々上登別室蘭線道路改良事業(千歳町・札内町間)などを盛り込んだ一般会計一億二百六十八万二千元の補正予算などが提案されます。

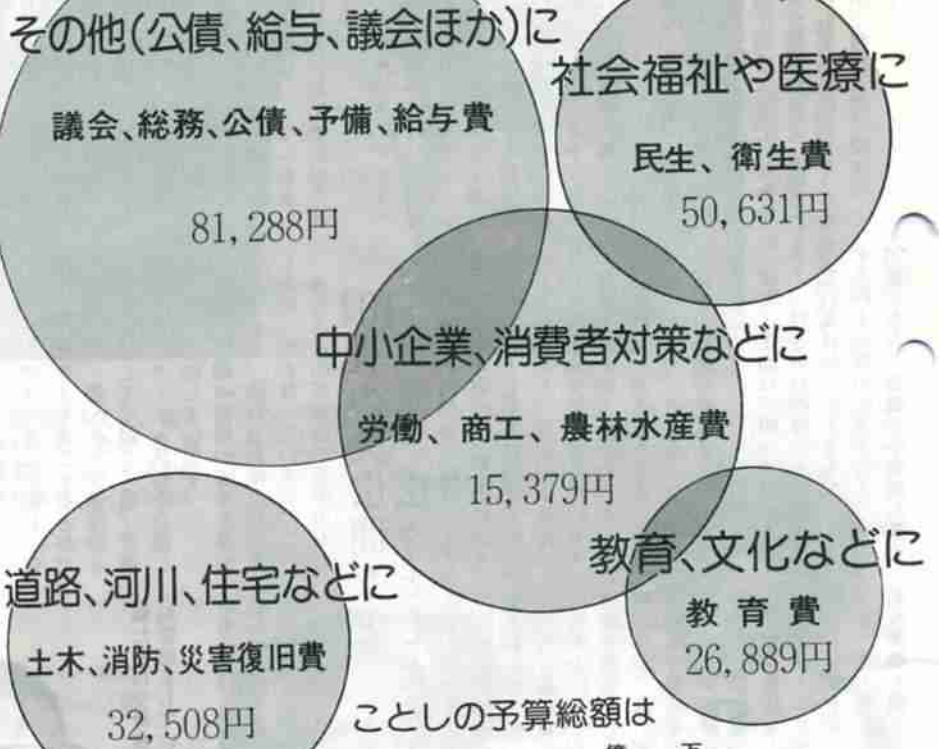
新行政機構図(案)



市民1人 一般会計 206,695円 当たりでは

市民1人当たりの市税は **50,950円**

「わたしたちは、市税をいくら払い、それがどのように使われるのか」という市民の方からの声がありましたので、今年度の登別市の一般会計当初予算から、市民一人当たりの市税負担額と予算額を計上してみました。



ことしの予算総額は

| | |
|------|-----------------|
| 一般会計 | 11,936,000,000円 |
| 特別会計 | 2,614,375,000円 |
| 水道会計 | 717,094,000円 |

S56年4月1日現在の人口は 57,747人

医療費の節減に より一層のご協力を

このほどまとめた、昨年度国民健康保険事業の実績により、一般会計から病院に支払われた医療費の前年度対比伸び率が、昭和五十二年以来、四年ぶりに十%台に落ち着きました。

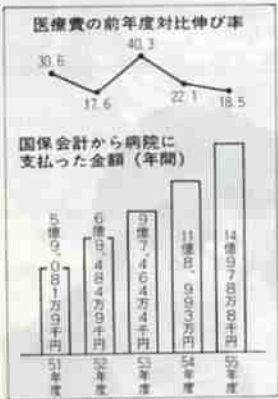
その原因は、国民健康保険に加入している方々の健康事業へのご理解と、日々の健康管理が医療費節減の最大の力となったもので、みなさまのご協力が厚くお礼申し上げます。

しかし、医療費は生活文化の向上とともに年々物価上昇率以上に増加しており、さらに今年度は、六月一日から平均八・一%の引き上げとなる医療費の改定が実施され、大幅な医療費の増大が見込まれています。

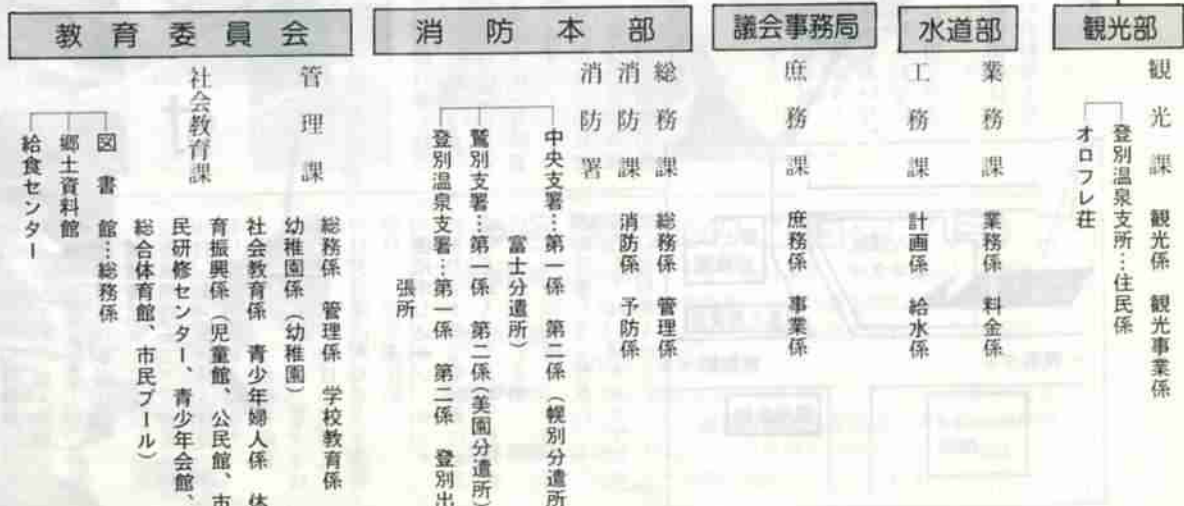
こうした医療費の増加は、再建途上にある国保財政を圧迫するばかりでなく、私たちの負担増につながることもなまじです。

何と云っても、健康増進により病気がかからないことが大切であることはいうまでもありません。

日々の健康管理に努め、より一層の医療費節減にご協力ください。



収入役



学園都市建設本部事務局：総務係 業務係
 土地開発公社事務局：管理係
 監査委員事務局：庶務係
 選挙管理委員会事務局：選挙係
 農業委員会事務局：農地係
 出納課 査査係 物品出納係

福祉センターへのいざない

をより豊かなものに

清潔な浴室は、裸の社交場。気分は最高と、鼻歌も聞こえてきます。



オープンから三カ月目を迎えた、老人福祉センターは、お年寄りの憩いの場、健康増進や健康管理の施設として、また身障者も利用できる総合福祉施設として活用されています。今号では、まだ訪れたことのない方のために、利用のご案内として写真特集でご紹介します。市内在住のお年寄りをはじめ、体の不自由な方が対象です。ぜひ一度訪れてみませんか。

地域は別々でも、話題は豊富 広がるお友達の輪

お年寄りの交流の拠点として、四月二十五日にオープンした老人福祉センター。六月二十日現在の登録者は、身障者を含め二千四百五十人にのぼり、一日平均約百三十人の方が思い思いの一日を過ごしています。

センターへは、市内三地区を無料で巡回する福祉バス、ふれあい号が運行され、利用者の足を確保しています。

センター内では、ミニ・ピリヤードを囲むお年寄りをはじめ、健康器具に取り組む人、和室でくつろぐ人など様々。老人クラブ連合会のボランティア班による利用者の受け付けやお世話など、自発的な奉仕活動もあり、なごやかなふんいきのなか、お友達の輪が広がっています。

人気があるのは、浴室の利用できる火・木・土曜日。自然、利用状況も高くなっています。

また、血圧測定などが行なわれる診察相談や健康相談は、健康に関心の深いお年寄りにとって、定期的な利用で健康管理に役立つと好評です。

10畳の大広間など、広々とした安心設計。センターの内部をご紹介します。建物には、お年寄りの殿堂にふさわしい千五十七平方メートルの平家建て。段差を少なくし、ロビーや通路にはじゅうたんの敷きつめています。自動ドアの玄関を入ると、明るく、ゆったりとしたふんいきのロビーがあり、ここからは、現在整備中の庭園を見渡すことができます。

10畳の大広間など 広々とした安心設計

現在、庭園の整備が着々と進められており、訪れるお年寄りの楽しみの一つとなっています。みなさんのご家庭や近所のお宅



私たちは受付嬢、交替でお世話をしています。

いちちゃん、おばあちゃんにも、安心して利用できる。老人福祉センターをおすすめください。

開募なども置かれ、終日楽しむことができます。そのほか、体の不自由な方も安心して利用できるように、身障者トイレを設けています。また、センター内には、市社会福祉協議会、共同募金会登別市支会の事務局があり、福祉活動の拠点としても活用されています。

△無料送迎バスをご利用ください▽

- ① 鷺別地区、② 登別地区、③ 美園・富岸地区とセンターを結ぶ福祉バス、ふれあい号が、一日三往復運行されています。お気軽にご利用ください。

運行時間および停留所は、センターへお問い合わせください。

●利用のご案内

(TEL 1303)

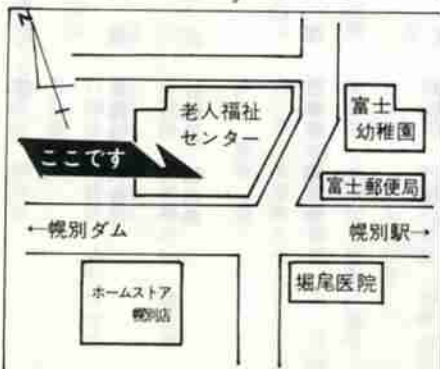
△利用できる人▽ 市内に住む65歳以上の方。▽ 老人クラブに加入している60歳以上の方。▽ 身体障害者手帳をお持ちの一級・二級の方。介護を必要とする方で、介護者と利用される場合。

△開館時間▽ 午前10時から午後4時まで。▽ 浴室の利用は、毎週火・木・土曜日午前11時から午後3時まで。

△休館日▽ 毎週月曜日(月曜が祝日にあたるときは翌々日)▽ 祝日の翌日(その日が日曜にあたるときは翌翌日)▽ 年末年始

△使用申し込み▽ センターにありますが使用申請書に必要事項を記入ください。使用許可書をお渡しします。

その後の利用は、使用許可書を持参してください。※詳しくは、同センターにお問い合わせください。



老後

毎日が遠足気分！各地を結んで
今日も発車オーライです。
|| 福祉バス「ふれあい号」 ||



「血圧は大丈夫。最近変わったことは…」お年寄りにモテモテの診察相談日。(月2回)

楽しい老後の拠点にお気軽にご利用ください。(富士町7丁目11番地)



採光も十分、広々としたスペースのロビー。話に花咲くくつろぎのひととき。和室

●各種相談のご案内(7月)

- ▷ 栄養相談 7月14日・28日(毎月第2・第4火曜日) / 栄養士による、健康増進のための食生活に関する指導。
 - ▷ 健康相談 7月7・14・21・28日(毎週火曜日) / 保健婦による生活、健康指導。
 - ▷ 診察相談 月2回、日程は前月末までにセンター内に掲示。/ 血圧測定など、堀尾医師による健康に関する各種相談。
 - ▷ 生活相談 常時受け付け。/ お年寄りの悩みやよろず相談。
- ※ 栄養、健康、診察相談の開設時間は、午後1時から3時まで。

さわやか環境づくり

駅などにフラワーポット寄贈



マチの玄関口を花で飾ろう！と子ども会育成連絡協議会の園芸部では、六月十三日、市内の国鉄駅別、警別、登別駅と登別温泉バス

ターミナルの四カ所にフラワーポットを贈りました。このプレゼントは、子供たちの花を愛する心を培おうと昨年実施しているもので、サルビア、マリゴールド、ケイトウなどを移植したポット各五個が、地域の子供たちによって配置されました。このほか、同園芸部では、郷土資料館（八月オープン予定）にもフラワーポット二十個を寄贈するなど、さわやかな活動を繰り広げています。

待望の業務開始

高齢者事業団が発足

お年寄りに働く機会と生きがいをもと、登別市高齢者事業団の設立総会が、六月十六日、市労働福祉センターで開かれ、定款や就労規約などを決め、正式に発足しました。

同事業団には、これまでに百二十八のお年寄りが登録を済ませており、七月一日から待望の業務が

開始されます。

△こんな仕事は事業団へ▽
とここで、事業団にとって、まずしなければならぬのは、仕事を受注すること。

例えば、▽簡単な大工仕事▽
筆記、毛筆▽留守番や子守り▽
庭の草取りや植木の手入れ▽
など、このほか事業団の会員は、いろいろな仕事ができますのでお気軽にご相談ください。

※お問い合わせは、☎21111
内線327、市役所労政課内/同事業団事務局へ。

深い味わい「きり絵」



公民館講座の一環として、中央公民館で行なわれている「きり絵教室」。この道二十年という前田富士也講師の指導のもと二十三人の主婦が熱心に受講しています。

きり絵などに使われるきり絵は、繊細な線や色彩の組み合わせなど奥の深い趣味の一つ。作品は、心のこもった贈り物にもなると喜ばれています。



郷土史探訪

58

登別温泉町

北海道温泉場で通じた...

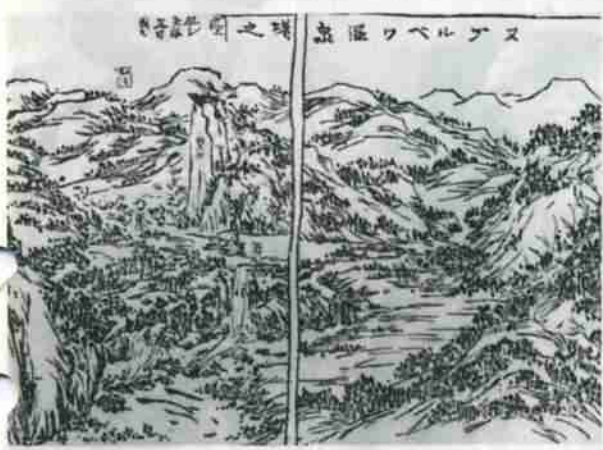
東洋一といわれた、登別温泉の自然のなりたちや、温泉の開拓については、郷土史探訪二十三号、二十四号などで紹介しましたが、今回は、地名から訪ねてみましょう。

江戸時代に書かれた「幌別場所」の地図をみると、色の濃い川・ヌアルベツの上流、川の消える所に「硫黄山」と書かれた山があり、「此の辺処々硫黄湧出」と説明されています。

また、「東蝦夷地ホロベツ御場所之図」にも同様に「ヌアルベツ」があり、「此川上二里ホド上流ニ温泉アリ、但し湯小屋ナシ」と説明し、川上に「硫黄山」が書かれています。

登別温泉全体の旧名は、川下の温泉「パンケユ」で、カルルス温泉が「ペンケユ」の地名であることは、知里貞志保・山田秀三先生らの説明でもよく知られているところである。

川下の温泉、パンケユの登別温泉は、クツタラ火山の寄生火山として生じたもので、大湯沼と地獄谷との大きな爆発火口からできていますが、地獄谷はポンユ小さい温泉、大湯沼はポロユ（大きな温泉）とよばれていました。



松浦武四郎「三航蝦夷日誌」から（嘉永3年・1850年）

大湯沼のポロユには、車道を下る入口左手に大正地獄があり、大湯沼右側道路奥に奥の湯があります。

一方、地獄谷の各所にある、熱湯などを噴出する源泉には、昔から名称があり、例えば大砲地獄、機銃地獄、鉄砲地獄など戦時中を思い出させる名称や、竜巻地獄、虎地獄、釜地獄などの他、お初地獄乙女湯、湯の花畑、涙川などの名称などがありました。

これらのすべてが合流して、登別温泉町を流れる川がクスリエサンベツ（葉湯がそこを通過して出てくる川）で、事実、行政地名でも七重坂を下り川が近くに見える地域をクスリエサンベツといいました。

昭和九年、新字名が改正される以前は、中登別に近い温泉側に下りかけた付近が「カモイワツカ」。紅葉谷近くの下り坂付近は「字七重坂」そして「字クスリエサンベツ」。登別温泉町の入口付近、厚生年金病院あたりからバスターミナルにかけて「字温泉場」。室蘭ハイヤー温泉営業所よりクスリエサンベツ右側上流、湯沢神社にかけては「字湯の滝」とよばれ、江戸末期の松浦武四郎や、明治期の登別温泉場などの図をみると、急流と湯の多い状況がみられます。

それにしても、特に明治三十七・八年以後は、北海道温泉場宛て郵便物が届き、また「湯の産温泉」とよび、明治初期、さらにその以前からでしょうか、「鹿の湯」とよばれていた頃の温泉名を懐かしむ人が、次第に少なくなってきたのも時代でしょうか。

（登別市郷土文化研究会 宮武 伸一記）

“通り魔汚染”

—空きかん公害—



改めたい—自分勝手な行動 “あとは野となれ、山となれ”

たまの休みに、家族そろって近くの行楽地へ。さて弁当を広げようと思っても、いたるところ空きかんや紙くずが散乱して、なかなか適当な場所が見つからない。せつかくのピクニック気分は、水をさされたという経験は、どんなに一度や二度はあることでしょうか。

地元の人には

降つてわいた環境汚染
一般道路といえは、その近くに

- 「一般道路とその周辺」 34%
- 「市街地の広場と公園」 10%
- 「海岸や湖沼の岸辺」 8%
- 「大きな川の川原」 8%
- 「海水浴場」 8%

待ちに待った夏、新鮮な空気を吸いながら仲間と一緒に野外で煮炊きするのも楽しいものです。幌別市街から、幌別ダム沿いに車で約25分、深い緑につつまれた避暑地が数多くあります。

キャンプ・レクリエーションに最適
市民研修センター(鉱山町)

1へ出かけてみませんか。
同センターは、旧鉱山小中学校の校舎を改装、畳や自炊設備を整え五十人程度の宿泊が可能。なほカテント(五・六人用)十張りを用意され、市内の人は無



2111内線350、市教育委員会社会教育課へ。

また、グラウンドを使ってのキャンプファイヤーやフォークダンスなど楽しみはいろいろ。ご家族やグループ、クラブなどのキャンプ、レクリエーションに最適です。お申し込み、お問い合わせは⑥

四季折々にみんなが自然を楽しむ憩いの場所です。前々から計画を立て、家族づれで、友だちと、職場の同僚と……数少ないチャンスをやくりりしながら、胸をふくらませて出かけることが多いことでしょうか。それが、いたるところ空きかんでは……

「あとは野となれ、山となれ」という、自分勝手な行動が、自然を、そしてハイカーの心を傷つけているのです。

一人一人が、心したいものです

文化短信

生活に潤いを—あなたも公民館サークルの仲間になりませんか。新会員を募集しています。

生花サークル

四季の移り変わりを生けてみませんか。初歩から学べます。

- ▽定例日 毎週水曜日、午後6時30分から8時まで
- ▽場所 中央公民館
- ▽連絡先 三浦節子(⑥)3866

朝テニス教室

▽日程・時間 7月10日から8月11日までの毎週火・金曜日(計10回) 午前6時~7時

▽場所 登別市宮テニスコート(市民プール横)

▽対象 市内に居住している方で経験は問いません

▽参加費 1,680円(スポーツ保険料を含む)

▽申し込み先 中央町2丁目5番地 中村栄治(⑥)2062

スポーツ短信

登別市体育協会に加盟している軟式庭球協会とバドミントン協会では、いずれも初心者を対象にスポーツ教室を開催します。

あなたも、スポーツで汗を流してみませんか。ふるってご参加ください。

バドミントン教室

▽日程・時間 7月10日から8月21日までの毎週火・金曜日(計13回) 午後6時30分~8時30分

▽場所 幌別小学校屋内体育館

▽対象 市内に居住している方で初心者に限ります

▽定員 30名

▽参加費 1,500円

▽申し込み先 総合体育館内バドミントン協会事務局 清野(⑥)5552

※各教室ともに、ラケット、運動靴(テニスシューズ)、運動のしやすい服装を用意してください。

税務職員を募集

税務職員(税務大学校普通科研修生)は、国家公務員採用初級試験(税務)の合格者の中から選考されます。

▽受験資格 昭和36年4月2日から昭和39年4月1日までの方

▽受付期間 7月8日~17日まで(郵送の場合は、7月17日までの消印のあるものに限りません)

▽申し込み先 人事院北海道事務局(札幌市中央区大通西10丁目札幌第二合同庁舎)

▽採用 昭和57年4月1日

▽研修 採用後、税務大学校地方研修所(札幌または東京)へ入校して、普通科の研修(全寮制度)を約一年間受けることとなります。

女子の入校する研修所は、東京または大阪のいずれかになります。

▽寄贈ありがとうございます
ごさいます(敬称略)

市民会館建設基金へ
現金寄贈 登別緑化協会
一般寄付

現金寄贈 川田自動車工業
社会福祉協議会
(愛情銀行)へ

現金寄贈 一年桃組すずらんグループ、ゴルフ愛好会
湯の町会
古切手寄贈 宝山堂中島薬局、国立登別病院患者一同
青山勝
物品寄贈 三津表一

日赤救急法講習会に 参加しましょう

私たちの生活のまわりでは、交通事故をはじめ、思いがけない事故や病気が毎日のように発生しています。



この講習会は、こうした不慮の事故や急病に備え、専門の医師へひきつづくまでの正しい応急措置の技術取得を目的として開かれます。16歳以上の方でしたら、どなたでも受講できます。ぜひこの機会をご利用ください。

▽日程 7月21日から24日までの4日間。午前9時から午後5時まで。

▽会場 労働福祉センター

▽定員 30名

▽申し込み期限 7月15日まで
(定員になり次第締め切ります)

▽申し込み・問い合わせ先
日本赤十字社登別市地区(市

役所福祉事務所福祉課 Ⅷ⑤2
111内線291)

家庭児童 母子相談

定例相談のほか、常時相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

◎相談日・場所
毎日午前9時から午後3時まで
(祝日、日・土曜日を除く)

福祉事務所市民相談室：担当相談員が面接にあたります。
▽毎月第3木曜日午後1時から

乳児相談

内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

◎用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル

◎日程と場所

▽7月21日：婦人センター 受付
12時30分～12時45分 対象Ⅱ
登別地区(富浦町、札内町、登別本町、登別東町、登別港町)
登別温泉地区(カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町)

▽7月30日：登別公民館 受付
11時15分～11時30分 対象Ⅱ
別地区(大和町、富岸町、若山町3・4丁目を含めた登別町、美園町方面)の昭和56年4月出生児

▽7月31日：登別商工会館 受付
11時15分～11時30分 対象Ⅱ
幌別地区(青葉町、緑町、若山町1・2丁目から中央地区を含めて幸町、新栄町、千歳町までの地域)の昭和56年4月出生児

北海道では、岩内町に設置されています。

▽申し込み・問い合わせ先
岩内郡岩内町字野東五〇〇
国民年金保養センター(いわな

い) Ⅷ0135612188
41)

歌のおばさんで知られる… 安西愛子氏講演会

『親が変われば子が変わる』
現代社会と子供たちを考える

とき 7月19日(日)午後4時～5時
ところ 登別商工会館(幌別駅西口)
入場 無料
主催 登別青年会議所

国民年金 保養センター

国民年金保養センターは、国民年金の加入者や、受給者とその家族の方の健康増進や休養、レクリエーションに役立てていただくためにつくられた施設です。

また、国民年金に関係なく、だれでも広く利用できるようなっており、安い料金で安心して利用できる施設です。

家族連れやグループ旅行、日帰り旅行にぜひご利用ください。宿泊のほか、会合や会議にも活用できるようなっています。

夏 の風物詩も 原料は火薬です

大人も子供も…家族みんなで楽しめる花火は、夏の夜ならではの風物詩です。

最近はおもちゃ花火、いろいろな種類が出て、取り扱い方も複雑なものが増えていきます。そのため、一歩取り扱いを間違えると、ケガや火災など思わぬ事故に結びつきます。

夏の夜をいこうとする風物詩も、原料は火薬であることを忘れないでください。

花火遊びは、まず、花火の性質を取り扱い方をよくのりこんでからにしましょう。



子供同士で、大人に隠れて花火をしたために、やけどをしたり火災を引き起こしたりという事故が後を断ちません。必ず大人が付き添うようにしましょう。

大人の付き添いがある場合でも火災予防の点から、風の強い日に花火をするのはやめましょう。

また、花火遊びの場所としては周囲に木くずや紙くずなど、燃えやすいものがない、人家などから離れた広い空地を選びましょう。

花火の燃えがらをゴミ箱に投げ入れたため、火事になった例があります。花火をするときは、必ず水の入ったバケツを用意し、マッチの燃えカスや花火の燃えがらは必ずバケツの中に捨てるようにしましょう。

せっかくの楽しい夏の夜のひとときが、ちょっとした不注意から悲しい事故とならないよう、十分に注意しましょう。

街頭献血のお知らせ

次の日程で街頭献血が行われます。市民のみなさまのご協力をお願いします。

▽日時 7月14日(火)午前10時～午後3時
▽場所 ホームストア 幌別店前

道々上登別室蘭線の バス路線を変更します

若草町二丁目から新生町二丁目間は、街路事業にともなう道路改良工事のため全車両が通行止めとなります。

このため、道南バスの亀田公園線と千代の台経由幌別駅西口線は次のとおり回することにになりました。利用者のみなさんへご注意ください。

なお、工事が休止となる11月1日からは、現道の運行を再開することになります。

市民憲章

ふれあう心の合言葉

一、心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。

不用品ダイヤル市

5局2111
内線 257

おわけします(売り)
コーナーイス、ファンシーケース、センターテーブル、ダブルベッド(ベッド用ふとん付)、ガラステーブル、ガス台付流し、カーテン洋間用(レール付)、ベビーラック、ベビー用おまる、ベビーカー(2人用)、ベビーチェア、オートバイ(50・125cc)、リズムボックス、シークエンサー、温風式石油ストーブガスふろ釜、ふろとガス釜、浴そう(ポリ)、石油ふろ釜、ブラザー編機、ぶらさがり健康機

ゆずってください(買い)
二段ベッド、シングルベッド、取付用洋たんす、小学生用机、長いす、更衣ロッカー、食卓5点セット、応接3点セット、ベビーたんす、ベビーカー(折たたみ用)、ベビーベッド、婦人用自転車、アルミホイール、電気オルガン、ピアノ、琴、カラーテレビ(20型)電子レンジ

